

業績優秀者返還免除申請書

(様式1-1表)

平成 年 月 日

独立行政法人
日本学生支援機構理事長殿

下記の記載事項に相違ありません。特に優れた業績による返還免除を申請します。

大 学 院 名														
課 程	☐	修士（博士前期）課程				☐	専門職大学院課程			☐	博士（博士後期）課程			
研究科名・専攻名							学 籍 番 号							
奨 学 生 番 号	6						0	6					生 年 月 日	昭 和 年 月 日 平 成
フ リ ガ ナ														
氏 名	印													
現 住 所	〒 電話番号 ()													
卒業後の連絡先 (現住所と同じ場合でも記入。「同上」「#」等是不可)	〒 電話番号 ()													

■大学院における研究課題等

題 目													
概 要													

■教育研究活動等の業績

()	学位論文その他の研究論文	()	大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果	()	著書、データベースその他の著作物（前二号に掲げるものを除く。）
()	発明	()	授業科目の成績	()	研究又は教育に係る補助業務の実績
()	音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	()	スポーツの競技会における成績	()	ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績

記入の際は裏面記載の【記入上の注意】を参照。

[illegible]

☐ に該当するものに○印を記入し、提出日または提出予定日を記載

9

提出済み 平成 年 月 に 大学へ提出済

□

提出予定 平成 年 月 頃 大学へ提出予定

1. 「卒業後の連絡先」欄は、平成24年4月1日以降の連絡先(未定の場合は実家の住所)を記入すること。
(4月1日以降に「卒業後の連絡先」に変更があった場合は、返還のてびきの転居届を提出すること。)
2. 返還誓約書は学校の指定する所定の期限までに提出し、リレー口座の加入手続も必ず行うこと。
3. 「課程」及び「教育研究活動等の業績」欄は、該当するものに○を記入すること。
4. 「教育研究活動等の業績」欄に○を付した項目について、裏面にそれらの要旨を800字程度で記載すること。
なお、論文、著書及び受賞については、それぞれ作成又は受賞の年月を記入すること。
また、発表、学会誌等は、その名称、巻、号等を記載すること。
5. 大学院における成績証明書及び特に優れた業績を証明する資料を必ず添付すること。(成績証明書は「教育研究活動等の業績」の「授業科目の成績」欄の○の有無にかかわらず提出が必要。)

(注) これは様式1の裏面です。様式1は両面刷りで作成すること。

◆指導教員等の推薦理由

(様式1-2)

[illegible]